

地域に貢献する利活用方策について

1 A施設

本館及び研究棟（いずれも仮称）においてモニタリング及び調査研究を実施するとともに、交流棟（仮称）において本格的な展示及び体験型学習等を行うこととしており、これらの施設がいずれも、住民に開かれて利用しやすく、またA施設全体として地域に密着し、貢献するような利活用を目指す。

(1) 利用者想定

- ア 未来を担う子供達（保護者を含む）
- イ 県民（地域住民、県内居住外国人、来県者を含む）
- ウ 除染・放射線測定等の業務従事者
- エ 研究、学会、国際会議等に参加する専門家
- オ NPO、住民団体等

(2) 交流棟の利活用

- ア 展示・学習施設の内容（ハード面）
 - ・ 放射線に関する知識
 - ・ 除染やモニタリングに関する最新の情報
 - ・ 環境教育（温暖化、水環境、廃棄物、新たな環境の創造等）に関するもの
- イ 利活用推進のための取組（ソフト面）
 - ・ 各種研修会・講習会の開催
 - ・ 各種学会の誘致
 - ・ NPO、住民団体等への活動の場の提供
- ウ 人が集まる施設とするための留意点
 - ・ リピーターの工夫
 - ・ 遊び心のある学習、体験型展示物
 - ・ ストレスからの解放、リラックスできる休憩コーナー設置等

(3) 本館・研究棟の利活用

ア 施設見学

イ 産学連携による共同研究の実施

2 B施設

モニタリング及び安全監視を担うB施設においては、A施設交流棟のような本格的な展示施設を設けないが、会議室、ロビー、廊下等を有効活用した展示、普及啓発コーナー等を設置する。

(1) 展示、普及啓発コーナーについて

ア 利用者想定

- ・ 除染・放射線業務従事者等
- ・ 一般県民（子供達を含む）
- ・ NPO、市民団体等

イ 展示の内容

- ・ 放射線に関する知識
- ・ 除染やモニタリングに関する最新の情報
- ・ 被災を受けた相双地方の情報の発信

ウ 留意点

- ・ 限られた展示スペースで効率よく展示を行う必要性
- ・ 模型やイラスト等を活用した視覚的に分かりやすい展示等

(2) 施設の利活用

ア 施設見学

イ 専門的研修会・講習会の開催

ウ 産学連携による線源校正施設等の活用

1 茨城県霞ケ浦環境科学センター

○ 施設の概要

(1) 施設規模

- 敷地面積 約 33,000m²
- 建物延床面積 約 5,000m²（鉄筋コンクリート造 2 階建）

(2) 主な施設（本体建物）

- 展示交流ゾーン

環境学習の核となる展示室、市民活動などに利用できる多目的ホール、交流サロン、環境情報コーナー、霞ケ浦などに関する資料を閲覧できる文献資料室などを配置。

位置	施設名	概ねの面積(m2)	主な用途など
1 階	展 示 室	650	水環境学習の中核施設
	展示交流広場	70	市民活動等の発表
	生 物 学 習 室	80	生物学習室に利用
	多目的ホール	320	最大 200 人収容、2 : 1 分割利用可能
	研 修 室	110	簡単な水質分析等
2 階	交 流 サ ロ ン	530	ミーティングコーナー等
	会議室 A・B	40・40	20 人程度の規模の会議室
	文 献 資 料 室	130	書籍・文献等の閲覧、貸出

- 研究ゾーン

各種実験室や分析室、研究事務室などを配置。

○ 茨城県霞ケ浦環境科学センターの 4 つの機能

調査研究・技術開発	霞ケ浦をはじめとする県内の湖沼・河川の水環境や大気環境などの保全のための調査研究や技術開発を行う。
環境学習	子どもから大人まで親しみやすく参加しやすい「学び」「考え」「行動」できる体験学習の機会や場を提供する。
市民活動との連携・支援	県民や市民団体に対し、活動の場を提供するとともに、専門家、各機関とのネットワークを構築し支援を行う。
情報・交流	研究者と市民、市民相互の交流を促進する。また、内外の研究機関、大学などとの連携や交流を促進するとともに霞ケ浦等に関する様々な情報を収集し、蓄積し、県民に発信する。

※茨城県霞ケ浦環境科学センター 平成 24 年度 要覧より抜粋

2 埼玉県環境科学国際センター

○ 施設の概要

(1) 施設規模

- 敷地面積 約 4ha（うち生態園面積 約 2.2ha）
- 建物延床面積 約 8,700m²
（うち展示館面積 1,410m² 鉄筋コンクリート造 2階建）

※建物は他に研究棟、宿泊棟など

- 駐車台数 普通車 110 台、大型車 9 台

(2) 事業概要

ア 環境学習

- 展示館
子どもから大人まで楽しみながら学べる体感型展示
- 学習機会の提供
彩の国環境大学など環境問題に関する講座、研修の解説
- 環境学習、環境保全活動の支援
研修室、情報コーナー、図書コーナーなどを設け、県民の環境保全活動を支援

イ 環境面での国際貢献

- 海外からの研究生受け入れなど国際協力のための人材を育成

ウ 環境情報の収集・発信

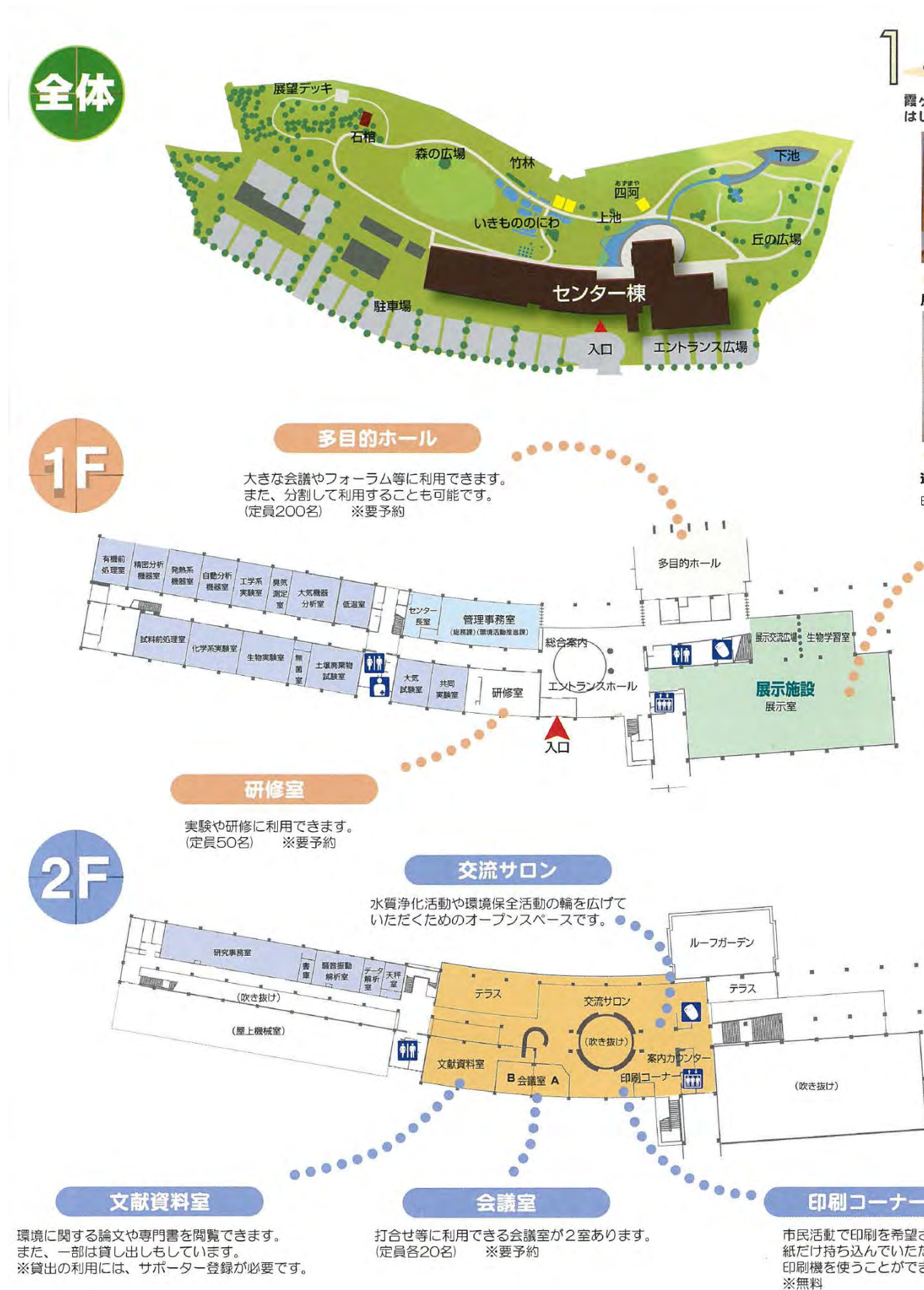
- インターネットを活用した環境学習の支援
- 環境情報コーナー、図書コーナーの設置

○ 埼玉県環境科学国際センターの4つの機能

環境学習	環境問題について、気軽に楽しく学習できる体感型展示。 環境問題に対する理解を深めるための講座、研修。 環境学習活動の場の提供。
環境に関する 試験研究	身近な生活環境から自然環境までの広い範囲を対象とする総合的・学際的な試験研究。 広く大学や民間の研究者との情報交換、研究交流。 生態園を活用した調査研究。
環境面での 国際貢献	海外からの研修生受入など環境面での人材育成を通じた国際協力。 地球環境問題に係る環境モニタリング調査など国際的技術協力。
環境情報の 収集・発信	インターネットを利用した環境学習情報、試験研究情報、環境行政情報等の収集・発信

※埼玉県環境科学国際センターの概要（平成24年4月1日）より抜粋

1 茨城県霞ヶ浦環境科学センター



ようこそ霞ヶ浦へ

霞ヶ浦について楽しみながら学べる展示学習のはじまりです。



展示室エントランス



迅速測図

明治時代に測量された軍用地図です。

5 地球環境を考える

さらに視野を広げ地球全体の環境問題について学ぶことができます。



地球環境大冒険

映像ゲームを楽しみながら地球
全体の環境問題を学べます。

4 清らかな水をめざして

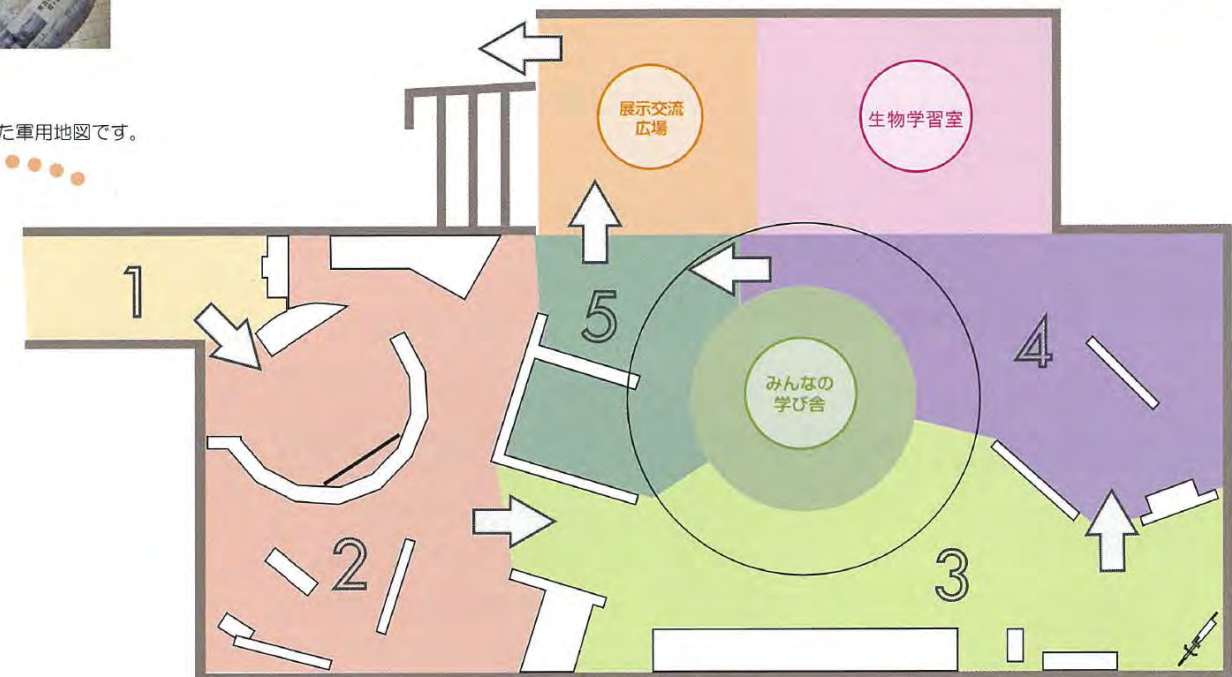
水の汚れの原因を知り、今私たちにできることを学びます。



デジタル絵本劇場
「びゅあの湖の一大事」

体験型クイズ ➡

「湖に優しい生活排水を考える」
AR体験
「わたしの霞ヶ浦宣言」



2 霞ヶ浦の歴史と暮らし

10万年前から現在に至る霞ヶ浦の歴史と人々の暮らしをたどります。



霞ヶ浦の漁業

霞ヶ浦を代表する独特の漁法
帆曳船漁



3 霞ヶ浦の生きもの

現在の霞ヶ浦の生態系と生活・産業との関わりなどを学習します。



液晶紙芝居

「比べてみよう。
昭和 30 年頃と今の暮らし」



音声ガイドを利用できます。
くわしくは総合案内におたずねください。

2 埼玉県環境科学国際センター

地球環境はいま…

宇宙から地球を見るように、現在の地球のすがたを一步はなれた視点からみつめてみましょう。多くの生物と文明をはぐくんできたこの地球の美しさ、そして地球規模での環境問題の深刻さをあなた自身で体験してください。

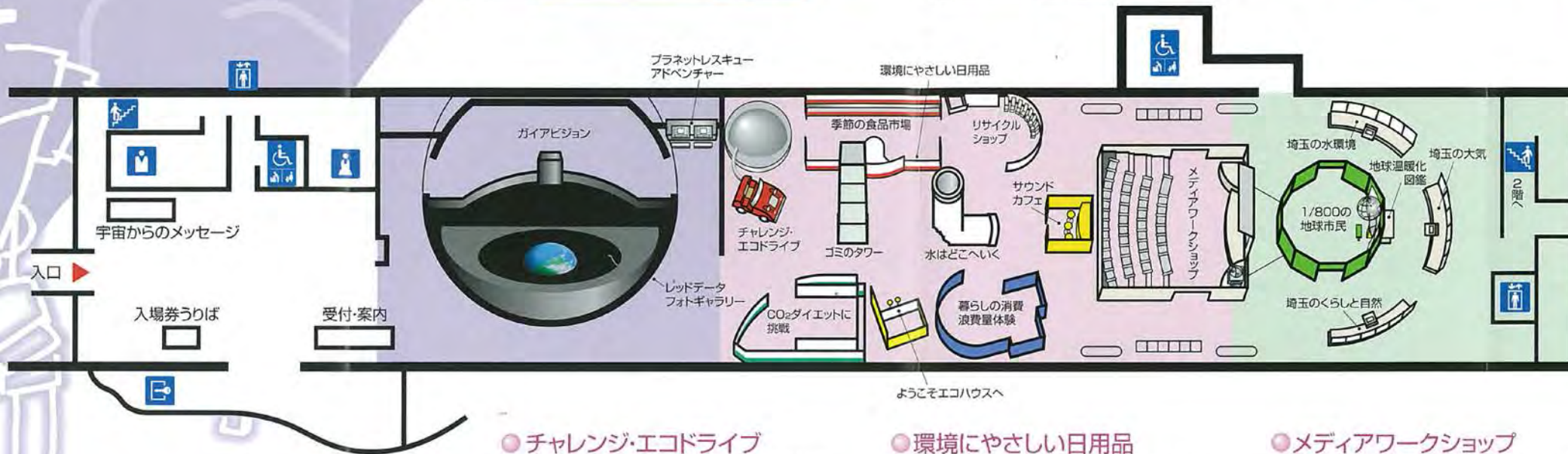
●ガイアビジョン

直径3メートルの大型の球面スクリーンを見ながら、あなたがコックピットを操作して、見てみたいテーマ、見てみたい場所にたび出しましょう。ロボット“MAX”と案内キャスター“HANA”がナビゲートします。



●プラネットレスキューアドベンチャー

“エコパワー”をためてエンジェルを捕まえる
ゲームをしながら、地球環境問題について
学習しましょう。



くらしのむこうに地球がみえる

私たちの日常生活がゴミ問題、地球温暖化など、いろいろな環境問題につながっています。ちょっとした工夫が環境にどんなに大切かということをそれぞれのコーナーで体感してください。

●チャレンジ・エコドライブ

ここはエコドライブ教習所です。教官のアドバイスにしたがって、エコドライブにチャレンジしてください。得点が表示されます。



●環境にやさしい日用品

スーパーで気になった商品を手にとってバーコードに通してください。環境にやさしい買い物について、店員が解説します。



●メディアワークショップ

大型映像をクイズをまじえながら、お楽しみください。

「未来からのメッセージ」

2100年からやってきた、未来少年アキラ君と
いっしょに、地球温暖化について考えます。

「里山・探検」

不思議な手紙をたよりに、「もりのじゅうにん」を探しにいく少年の不思議なひとり旅です。いろいろな人との出会いのなかで、里山の役割について学びます。

「夕食のメニューはどこからきたの」

小学生3人の楽しい夏休みのキャンプ。夕食のカレーを作りながら、地球環境問題について学習しましょう。

あなたが私が地球を救う

わたしたちの埼玉県の現状について、大気や水などの代表的な環境問題からアプローチしてみましょう。地球も、地域も、よりよくするためにどうするか、あなたから始めましょう。

●地球温暖化図鑑

世界で起きている地球温暖化について書かれた図鑑です。開いた本の前でページをめくる動作をすると、自動的にページが前後します。

●1/800の地球市民

展示を見てあなたはどのように変わりましたか?その思いを宣言文にして、「環境パスポート」に残しておきましょう。

